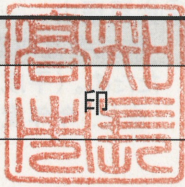


高知県オフセット・クレジット認証運営委員会
 (事務局: 高知県オフセット・クレジット認証センター) 御中

平成24年7月31日

高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)プロジェクト計画変更承認申請書

高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)制度におけるプロジェクト計画変更承認を申請します。

プロジェクト名				
プロジェクト名	高知県高知市よさこいの森 CO2 吸収プロジェクト			
プロジェクト登録番号(4ケタ)	KO_0012			
プロジェクト登録日	2012年1月19日			
【依頼者】プロジェクト代表事業者				
事業者名(フリガナ)	高知県高知市(コウチケンコウチシ)			
住所	〒780-8571 高知県高知市本町5丁目1-45			
代表者氏名	岡崎 誠也	代表者役職		市長
担当者氏名	中島 久味, 弘瀬 智勢	担当者所属部署・役職		農林水産部鏡地域振興課主任
担当者 E-mail	kc-270300@city.kochi.lg.jp	担当者電話番号	088-896-2001	
プロジェクト事業者・プロジェクト参加者				
プロジェクト事業者名	高知市森林組合			
プロジェクト参加者名	商店街振興組合 原宿表参道櫛会 株式会社 四国銀行			
高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)取得予定者				
事業者名(フリガナ)	高知県高知市			
	以下のうち当てはまる項目に☑ <input checked="" type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト代表事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト参加者である。 <input type="checkbox"/> その他()である。			

変更内容の概要

(① どのような変更か？②なぜ変更を行う必要があるのか？③変更後のプロジェクトが高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)制度と適合しているか？を具体的に説明の上、変更箇所を明示した資料を提出する。)

①変更の概要

株式会社四国銀行がプロジェクト参加者に加わり、平成 23 年度に間伐を実施した株式会社四国銀行の協定森林の一部(高知市鏡柿ノ又イノウチ 980, 981-2 3.27ha)がプロジェクト対象地に追加となった。

また、今年度にモニタリングを予定している市有林(高知市鏡吉原梶ケサコ 1239-65)について、施業地の中に除地が存在したため、間伐面積が 4.58ha から 4.17ha に減少した。

これらに伴い、想定排出削減・吸収量が、2011 年度については 263t-CO₂ から 278 t-CO₂ に、2012 年度については 261t-CO₂ から 276 t-CO₂ に、プロジェクト期間の合計は 922 t-CO₂ から 952 t-CO₂ に増加となる。

②変更理由

株式会社四国銀行から、平成 23 年度に間伐を実施した森林について、高知県 J-VER 制度への参加希望があったため。(平成 22 年度までは高知県協働の森 CO₂ 吸収認証制度に申請。)

また、今年度にモニタリングを予定している市有林の間伐面積の減少等による森林施業計画の変更のため。

③変更後のプロジェクトの適合性

計画変更によるプロジェクトの適合性に影響はない。

高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)発行の有無:

① (今回の変更以前にクレジットを認証・発行したことがあるか?)

【ある】 【ない】

② 「ある」場合は、クレジット認証番号を記載してください。

9390071

新旧対照表				
変更箇所	変更判明日 ¹	新	旧	修正理由
プロジェクト計画書 P1 プロジェクト代表事業者	検証開始前	担当者氏名 中島 久味, 弘瀬 智勢	担当者氏名 野中 秀憲	担当者変更のため
同 プロジェクト参加者	検証開始前	事業者名(フリガナ) 株式会社 四国銀行(カブシキガイシャ シコクギンコウ) 住所 〒780-8605 高知県高知市南はりまや町1丁目1番1号 代表者氏名 取締役頭取 野村 直史 担当者氏名 門田 芳穂 担当者所属 お客さまサポート部 担当者役職 主任調査役 担当者 E-mail koumu@shikokubank.co.jp 担当者電話番号 088-871-2458 プロジェクトでの役割 協働の森パートナー団体(協賛金の提供)	—	株式会社四国銀行がプロジェクトに参加したことによる追加
同 高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)取得予定者	検証開始前	オフセット・クレジット口座番号 JP-100-20000-00001-00209-00	オフセット・クレジット口座番号 未取得	口座を取得したため
同 P2 ダブルカウントの防止措置内容 【①類似制度に基づく二重認証に関するダブルカウントの防止措置】	検証開始前	理由: 高知県では、平成 19 年度に、「高知県 CO2 吸収認証制度」を創設している。この制度は、企業の CSR 活動の一環として、高知県内の森林整備にかかる費用の一部を協賛金として負担していただき、条件に適合した個所について、高知県 CO2 吸収証書を発行するものである。 高知市では、平成 19 年度以降、商店街振興組合原宿表参道櫓会以外に 6 社の協賛企業と協働の森づくり事業を実施しており、うち 5 社(株式会社 NTT 西日本、株式会社オンワードホールディングス、旭食品株式会社、太平洋セメント株式会社、井上石灰工業株式会社)については、ダブルカウントを防止するため、CO2 吸収証書の発行を希望する誓約書をいただいている。 協賛企業の一つである株式会社四国銀行については、平成 23 年度に間伐した森林での高知県 CO2 吸収証書の発行を辞退しており、当該森林について、今回高知県オフセット・クレジット制度に基づく CO2 吸収プロジェクトに参加するものである。 なお、株式会社四国銀行についても平成 22 年度以前及び平成 24 年度以降に間伐した森林は、CO2 吸収証書の発行を希望する誓約書をいただいでダブルカウントを防止している。	理由: 高知県では、平成 19 年度より、「高知県 CO2 吸収認証制度」を創設している。この制度は、企業の CSR 活動の一環として、高知県内の森林整備にかかる費用の一部を協賛金として負担していただき、条件に適合した個所について、高知県 CO2 吸収証書を発行するものである。 高知市では、平成 19 年度以降、5 社の協賛企業(株式会社四国銀行、株式会社 NTT 西日本、株式会社オンワードホールディングス、旭食品株式会社、太平洋セメント株式会社)と協働の森づくり事業を実施しており、この制度の対象となるが、誓約書のとおり書面をいただいでダブルカウント防止をしている。	株式会社四国銀行がプロジェクトに参加したこと及び協賛企業の追加に伴う内容変更

<p>同 P5 B.1.2 【森林の現況】</p>	<p>検証開始前</p>	<p>認定番号 高知市第(変3)21-1号 4 齢級 ヒノキ 面積 23.86 蓄積 2,429 合計 面積 23.86 蓄積 2,429 5 齢級 ヒノキ 蓄積 3,160 合計 蓄積 7,294 6 齢級 スギ 面積 16.33 蓄積 5,017 ヒノキ 面積 26.53 蓄積 5,379 合計 面積 43.20 蓄積 10,470 7 齢級 ヒノキ 蓄積 6,608 合計 蓄積 17,779 8 齢級 スギ 蓄積 54,024 ヒノキ 面積 74.03 蓄積 19,539 合計 面積 215.28 蓄積 75,269 9 齢級 スギ 面積 181.41 蓄積 79,386 ヒノキ 面積 64.57 蓄積 18,775 合計 面積 259.08 蓄積 102,176 10 齢級 スギ 面積 62.69 蓄積 29,920 ヒノキ 面積 27.58 蓄積 8,584 合計 面積 91.47 蓄積 38,904 合計 スギ 面積 451.61 蓄積 188,390 ヒノキ 面積 284.12 蓄積 68,216 合計 蓄積 263,357</p>	<p>認定番号 高知市第(変2)21-1号 4 齢級 ヒノキ 面積 22.86 蓄積 2,322 合計 面積 22.86 蓄積 2,322 5 齢級 ヒノキ 蓄積 3,458 合計 蓄積 7,592 6 齢級 スギ 面積 15.73 蓄積 4,846 ヒノキ 面積 25.30 蓄積 5,111 合計 面積 41.37 蓄積 10,031 7 齢級 ヒノキ 蓄積 6,617 合計 蓄積 17,788 8 齢級 スギ 蓄積 54,026 ヒノキ 面積 75.03 蓄積 19,891 合計 面積 216.28 蓄積 75,623 9 齢級 スギ 面積 170.59 蓄積 74,484 ヒノキ 面積 65.89 蓄積 19,183 合計 面積 249.58 蓄積 97,682 10 齢級 スギ 面積 72.88 蓄積 34,817 ヒノキ 面積 28.72 蓄積 9,332 合計 面積 102.80 蓄積 44,549 合計 スギ 面積 450.38 蓄積 188,216 ヒノキ 面積 285.35 蓄積 69,656 合計 蓄積 264,623</p>	<p>森林施業計画の変更による</p>
<p>同 P6 B.1.2 (2) イ 「協働の森づくり 事業」の推進</p>	<p>検証開始前</p>	<p>環境先進企業7社</p>	<p>環境先進企業6社</p>	<p>協賛企業の追加による</p>
<p>同 P8 B.2 採用技術 プロジェクトで使用 する設備・機 器等</p>	<p>検証開始前</p>	<p>機器名 VERTEX IV Transponder T3 メーカー名 Haglof 耐用年数 5 年 導入時期 2012.3 備考 樹高測定器</p>	<p>—</p>	<p>測定機器の新規導入による追加</p>
<p>同 P8 B.3 プロジェクト実施 場所 森林所在地</p>	<p>検証開始前</p>	<p>森林施業計画認定番号 高知市第(変3)21-1号 別添資料1のとおり</p> <p>当プロジェクトの実施場所は、プロジェクト代表事業者である高知市が所有する森林であり、森林施業計画の認定を受けている森林である。</p> <p>この森林施業計画の対象森林の一部にプロジェクト参加者以外の企業等の協働の森づくり事業の協定林(株式会社 NTT 西日本, 株式会社オンワードホールディングス, 旭食品株式会社, 太平洋セメント株式会社, 井上石灰工業株式会社, 以上 5 社)がある。これらの企業については、高知県協働の森 CO2 吸収認証制度による、CO2 吸収証書の発行を希望しており、二重評価の防止の措置をとるためプロジェクト対象地から除外している。</p> <p>協働の森づくり事業の協賛企業の一つである株式会社四国銀行は、平成 23 年度に間伐した森林について当プロジェクトに参加するものであり、当該森林はプロジェクト対象地に</p>	<p>森林施業計画認定番号 高知市第(変2)21-1号 別添資料1のとおり</p> <p>当プロジェクトの実施場所は、プロジェクト代表事業者である高知市の所有する森林であり、森林施業計画の認定を受けている森林である。</p> <p>この森林施業計画の対象森林の一部にプロジェクト参加者以外の企業等の協働の森づくり事業の協定林(株式会社四国銀行, 株式会社 NTT 西日本, 株式会社オンワードホールディングス, 旭食品株式会社, 太平洋セメント株式会社, 以上 5 社)がある。これらの企業については、高知県協働の森 CO2 吸収認証制度による、CO2 吸収証書の発行を希望しており、二重評価の防止の措置をとるためプロジェクト対象地から除外している。</p> <p>(※)ただし、株式会社四国銀行の協定林の一部はプロジェクト対象地になっている。これは当該箇所の施業は「協働の森づくり事業」ではなく「未</p>	<p>森林施業計画の変更、株式会社四国銀行がプロジェクトに参加したこと及び協賛企業の追加に伴う内容変更</p>

		<p>含まれる。</p> <p>なお、株式会社四国銀行は、平成 22 年度以前及び平成 24 年度以降に間伐した森林は高知県協働の森 CO2 吸収認証制度による CO2 吸収証書の発行を希望しており、平成 23 年度に間伐した森林以外についてはプロジェクト対象地から除外している。</p> <p>(※)ただし、株式会社四国銀行の協定林の一部(平成 21 年度間伐実施森林)はプロジェクト対象地になっている。これは当該箇所の施業は「協働の森づくり事業」ではなく「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」によって施業実施したため、除外の対象としないことによる。</p>	<p>整備森林緊急公的整備導入モデル事業」によって施業実施したため、除外の対象としないことによる。</p>	
同 P9 B.3 概要 【プロジェクト対象森林位置図】	検証開始前	(図面参照 鏡吉原 1 箇所追加) (8 施業地)	(7 施業地)	プロジェクト対象森林の追加による
同 P10 B.6 想定排出削減・ 吸収量	検証開始前	2011 278 2012 276 合計 952	2011 263 2012 261 合計 922	プロジェクト対象森林の追加及び間伐面積の減による変更
同 P10 B.8 補助金 補助事業名称	検証開始前	高知市造林支援事業	—	プロジェクト対象森林に係る補助事業の追加(平成 23 年度間伐実施森林)
同 補助金額	検証開始前	⑩平成 23 年度高知市造林支援事業 費補助金 271,050 円 合計 3,886,720 円	— 合計 3,615,670 円	プロジェクト対象森林に係る補助事業の追加及び金額変更(平成 23 年度間伐実施森林)
同 補助対象年月日	検証開始前	2009 年 4 月 1 日～ 2012 年 3 月 31 日	2009 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日	プロジェクト対象森林に係る補助事業の対象年月日の変更
同 補助金を受給していることを証明 する書類	検証開始前	資料 1-S ※ただし、今回プロジェクト対象地に追加した対図番号 4-1(施業地 NO65,66 モニタリングポイント位置図(8) 高知市鏡柿ノ又字イノウチ 980,981-2)については、補助金は受給していない。	資料 1-S	補助金を受給していないプロジェクト対象森林の追加による
同 P11 B.9 他制度への申請 制度名	検証開始前	<p>協働の森づくり事業</p> <p>高知市は、平成 19 年 3 月 15 日に、株式会社四国銀行、高知県の 2 者と協働の森づくり事業『未来を鏡に～四銀絆の森』パートナーズ協定を締結、平成 20 年 11 月 29 日に、商店街振興組合原宿表参道櫛会、高知県、高知市森林組合の 3 者と協働の森づくり事業『原宿表参道櫛会 元気の森』パートナーズ協定を締結しており、当プロジェクトの対象森林の一部は企業の協賛金を受けて整備されている。</p> <p>前述のとおり、プロジェクト対象地の一部は高知県協働の森 CO2 吸収認証制度による CO2 吸収証書発行の対象地となっているが、すべて吸収証書の発行申請をしていない森林であり、高知県オフセット・クレジット制度との二重評価はされておらず、</p>	<p>協働の森づくり事業</p> <p>高知市では、平成 20 年 11 月 29 日に、商店街振興組合原宿表参道櫛会、高知県、高知市森林組合の 3 者と協働の森づくり事業『原宿表参道櫛会 元気の森』パートナーズ協定を締結しており、当プロジェクトの対象森林の事業費の一部は企業の協賛金を受けて実施されることとなっている。</p> <p>また、対象地は高知県 CO2 吸収認証制度の対象となっているが、これまで吸収証書の発行申請をしておらず、今後も発行を希望することはない。</p> <p>なお、高知市では他に 5 社の企業(株式会社四国銀行、株式会社 NTT 西日本、株式会社オンワードホールディングス、旭食品株式会社、太平洋セメント株式会社)と同事業の協定</p>	株式会社四国銀行がプロジェクトに参加したこと及び協賛企業の追加に伴う内容変更

		<p>今後も当該森林に対して吸収証書が発行されることはない。</p> <p>なお、高知市ではこの他に5社の企業(株式会社 NTT 西日本, 株式会社 オンワードホールディングス, 旭食品株式会社, 太平洋セメント株式会社, 井上石灰工業株式会社)と同事業の協定を締結しているが、これらの企業は吸収証書の発行を希望しているため、プロジェクト対象地から除外している。(提示資料4のとおり)</p> <p>(※)ただし、株式会社四国銀行の協定林の一部(平成21年度間伐実施森林)はプロジェクト対象地になっている。これは当該箇所の施業は「協働の森づくり事業」ではなく「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」によって施業実施したため、除外の対象としないことによる。</p>	<p>を締結しているが、これらの企業は吸収証書の発行を希望しているため、プロジェクトの対象森林としていない。(提示資料4のとおり)</p> <p>(※)ただし、株式会社四国銀行の協定林の一部はプロジェクト対象地になっている。これは当該箇所の施業は「協働の森づくり事業」ではなく「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」によって施業実施したため、除外の対象としないことによる。</p>	
同 P13 C.2.3 条件 3	検証開始前	<p>⑦ 森林施業計画(変更)認定書</p> <p>認定番号 高知市第(変2)21-1号 認定日:平成23年8月17日 認定者:高知市長 期間:平成21年12月1日～平成26年11月30日</p> <p>⑧ 森林施業計画(変更)認定書【現行】</p> <p>認定番号 高知市第(変3)21-1号 認定日:平成24年3月1日 認定者:高知市長 期間:平成21年12月1日～平成26年11月30日</p>	<p>⑦ 森林施業計画(変更)認定書【現行】</p> <p>認定番号 高知市第(変2)21-1号 認定日:平成23年8月17日 認定者:高知市長 期間:平成21年12月1日～平成26年11月30日</p> <p>—</p>	森林施業計画の変更による追加
同 P18 D.1 関連する許認可及び関連法令	検証開始前	高知市森林施業計画 認定番号 高知市第(変3)21-1号	高知市森林施業計画 認定番号 高知市第(変2)21-1号	森林施業計画の変更による
同 P19 D.2 ステークホルダーのコメント	検証開始前	<p>高知市では、当該森林施業計画対象森林については、高知市森林組合と委託契約を締結することで、間伐を始めとする森林整備を進めており、今後も引き続き適正な森林管理を行っていく。</p> <p>管理費用については、国庫補助金等各種助成、搬出間伐による間伐材の市場での売却益、協賛企業からの協賛金及び当プロジェクトによるクレジット収入を活用しながら進めていく予定である。</p> <p>また、森林施業計画の更新及び森林経営計画の作成・更新を行うとともに、平成35年度まで森林国営保険に加入することにより永続性を担保する。</p>	<p>高知市では、当該森林施業計画については、高知市森林組合と委託契約を締結することで、間伐を始めとする森林整備を進めている。今後においても引き続き、森林整備を行っていく予定としている。</p> <p>なお、当該森林施業計画には、協働の森づくり事業協賛企業5社(株式会社四国銀行, 株式会社 NTT 西日本, 株式会社 オンワードホールディングス, 旭食品株式会社, 太平洋セメント株式会社)の協定林が含まれている。この協定林については、プロジェクト対象地から除外している(※)ものの、プロジェクト内容及び森林施業計画の遵守について十分説明したうえで、確認書の提出を受けている。</p> <p>(※)ただし、株式会社四国銀行の協定林の一部はプロジェクト対象地になっている。これは当該箇所の施業は「協働の森づくり事業」ではなく「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」によって施業実施したため、除外の対象としないことによる。</p>	再三記載しているダブルカウントの防止に関する事項は削除し、永続性の担保について記載

モニタリング計画書 P1	検証開始前	プロジェクト吸収量 スギ・ヒノキ林分 37.60ha における吸収量	プロジェクト吸収量 スギ・ヒノキ林 34.74ha における吸収量	プロジェクト対象森林の追加及び間伐面積の減による変更
同 P2 4.純吸収量の算定	検証開始前	$\Delta C_{total} = \Delta C_{CFM} - \Delta C_{Base}$ = 952.47 - 0.00 = 952.47 t-CO2	$\Delta C_{total} = \Delta C_{CFM} - \Delta C_{Base}$ = 922.33 - 0.00 = 922.33 t-CO2	同上
同 5.吸収量の算定	検証開始前	$\Delta C_{CFM} = \Delta C_{CAG} + \Delta C_{CBG}$ = 759.33 + 193.14 = 952.47 t-CO2	$\Delta C_{CFM} = \Delta C_{CAG} + \Delta C_{CBG}$ = 735.26 + 187.07 = 922.33 t-CO2	同上
同 5-1.吸収量(地上部バイオマス)の算定	検証開始前	$\Delta C_{CAG} = \sum \Delta C_{CAG,i} = \sum (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunk_{sc,i} \times BEF_i \times WD_i \times CF \times 44/12) = 147.27 (2009年度) + 169.49 (2010年度) + 222.17 (2011年度) + 220.40 (2012年度) = 759.33 t-CO2$	$\Delta C_{CAG} = \sum \Delta C_{CAG,i} = \sum (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunk_{sc,i} \times BEF_i \times WD_i \times CF \times 44/12) = 147.27 (2009年度) + 169.49 (2010年度) + 210.00 (2011年度) + 208.50 (2012年度) = 735.26 t-CO2$	同上
同 5-2.吸収量(地下部バイオマス)の算定	検証開始前	$\Delta C_{CBG} = \sum \Delta C_{CBG,i} = \sum (\Delta C_{CAG,i} \times R_{ratio,i}) = 37.44 (2009年度) + 42.98 (2010年度) + 56.59 (2011年度) + 56.13 (2012年度) = 193.14 t-CO2$	$\Delta C_{CBG} = \sum \Delta C_{CBG,i} = \sum (\Delta C_{CAG,i} \times R_{ratio,i}) = 37.44 (2009年度) + 42.98 (2010年度) + 53.52 (2011年度) + 53.13 (2012年度) = 187.07 t-CO2$	同上
同 P3 Ⅲ.モニタリング詳細-活動量-	検証開始前	測定方法の詳細 間伐が実施された箇所ごとに、① TruPulse360B、② VERTEX IV、③ VERTEX IV(2012.3月導入)等を用いて測定	測定方法の詳細 間伐が実施された箇所ごとに、① TruPulse360B、② VertexIV等を用いて測定	機器名の標記を統一及び測定機器の新規導入による変更
同	検証開始前	モニタリングポイントNo. H6 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2 計画値[ha] 4.17	モニタリングポイントNo. H6 測定機器の確認 ○ ①2011/6/27 ②2011/10/17 計画値[ha] 4.58	測定機器の確認の日付及び間伐面積減による計画値の変更
同	検証開始前	モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 パラメータ Area Forest 間伐面積 測定方法 実測に基づく方法 測定頻度 モニタリング時に1回 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2 計画値[ha] 1.55 モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 パラメータ Area Forest 間伐面積 測定方法 実測に基づく方法 測定頻度 モニタリング時に1回 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2 計画値[ha] 1.72 合計 37.60 ha	— 合計 34.74 ha	プロジェクト対象森林の追加による
同 P4 Ⅲ.モニタリング詳細-各種係数-(NO.1)	検証開始前	モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 樹種 スギ パラメータ BEF 拡大係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 1.23 備考 スギ 51年生(2011年度施業) モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ	—	同上

		<p>パラメータ <i>BEF</i> 拡大係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 1.24 備考 ヒノキ 51 年生(2011 年度施業)</p>		
同 P5 Ⅲ.モニタリング 詳細-各種係数- (NO.2)	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 樹種 スギ パラメータ <i>Rratio</i> 拡大係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.25 備考 スギ 51 年生(2011 年度施業)</p> <p>モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ パラメータ <i>Rratio</i> 拡大係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.26 備考 ヒノキ 51 年生(2011 年度施業)</p>	—	同上
同 P6 Ⅲ.モニタリング 詳細-各種係数- (NO.3)	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 樹種 スギ パラメータ <i>WD</i> 補正係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.314 備考 スギ 51 年生(2011 年度施業)</p> <p>モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ パラメータ <i>WD</i> 補正係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.407 備考 ヒノキ 51 年生(2011 年度施業)</p>	—	同上
同 P7 Ⅲ.モニタリング 詳細-各種係数- (NO.4)	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 樹種 スギ パラメータ <i>CF</i> 比率係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.5 備考 スギ 51 年生(2011 年度施業)</p> <p>モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ パラメータ <i>CF</i> 比率係数 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 0.5 備考 ヒノキ 51 年生(2011 年度施業)</p>	—	同上
同 P8 Ⅲ.モニタリング 詳細-各種係数- (NO.5)	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 施業 NO 65 林小班 24-2,-3 樹種 スギ</p>	—	同上

		<p>パラメータ <i>Trunk sc</i> 幹材積の年間成長量 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 7.7 備考 スギ 51 年生(2011 年度施業)</p> <p>モニタリングポイントNo. H8 小班名 施業 NO 66 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ パラメータ <i>Trunk sc</i> 幹材積の年間成長量 測定頻度 吸収量算定時 測定機器の確認 不要 計画値[単位] 4.6 備考 ヒノキ 51 年生(2011 年度施業)</p>		
同 P9 Ⅲ.モニタリング 詳細-各種係数- (NO.6)	検証開始前	<p>測定方法の詳細 対象森林の中央部付近で、平均的な樹高の立木 10 本を選定し、 ①Trupulse360B、②VERTEX IV又は③VERTEX IV(2012.3 月導入)で樹高を測定する。その中で最大樹高の長さを一辺とする正方形をプロットとし、材木メジャーを用いて全木の胸高直径を測定する。胸高直径の中央部よりも大きな樹木の樹高を①Trupulse360B、②VERTEX IV又は③VERTEX IV(2012.3 月導入)で測定し平均樹高を算定する。</p>	<p>測定方法の詳細 対象森林の中央部付近で、平均的な樹高の立木 10 本を選定し、 ①Trupulse360B または②VertexIVで樹高を測定する。その中で最大樹高の長さを一辺とする正方形をプロットとし、材木メジャーを用いて全木の胸高直径を測定する。胸高直径の中央部よりも大きな樹木の樹高を①Trupulse360B または②VertexIVで測定し平均樹高を算定する。</p>	<p>機器名の標記を統一及び測定機器の新規導入による変更</p>
同		<p>モニタリングポイントNo. H6 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2</p>	<p>モニタリングポイントNo. H6 測定機器の確認 ○ ①2011/6/27 ②2011/10/17</p>	<p>測定機器の確認の日付の変更</p>
同	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 スギ パラメータ 地位級 平均樹高 測定方法 実測に基づく方法 測定頻度 モニタリング時に 1 回 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2 計画値[単位] 5</p> <p>モニタリングポイントNo. H8 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ パラメータ 地位級 平均樹高 測定方法 実測に基づく方法 測定頻度 モニタリング時に 1 回 測定機器の確認 ○ ①2012/6/21 ③2012/7/2 計画値[単位] 5</p>	—	<p>プロジェクト対象森林の追加による</p>
同 P12 Ⅵ.誤差の計算 (各種パラメータ 入力)	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. H6 a.面積 値(ha) 4.17</p>	<p>モニタリングポイントNo. H6 a.面積 値(ha) 4.58</p>	<p>間伐面積減による変更</p>
同	検証開始前	<p>モニタリングポイントNo. S5 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 スギ a.面積 値(ha) 1.55 誤差 10% b.拡大係数 値 1.23 誤差 1.10% c.R 率 値 0.25 誤差 4.40% d.容積密度 値 0.314 誤差 2.50% e.炭素係数 値 0.5 誤差 2.0%</p>	—	<p>プロジェクト対象森林の追加による</p>

		f. 収穫予想表 値(m3/年) 7.7 誤差 22.2% モニタリングポイントNo. H8 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ a.面積 値(ha) 1.72 誤差 10% b.拡大係数 値 1.24 誤差 1.60% c.R率 値 0.26 誤差 5.70% d.容積密度 値 0.407 誤差 1.70% e.炭素係数 値 0.5 誤差 2.0% f. 収穫予想表 値(m3/年) 4.6 誤差 22.2%		
同 P13 VI.誤差の計算	検証開始前	全体の誤差 7.8%	全体の誤差 8.4%	プロジェクト対象森林の追加及び間伐面積減による変更
同	検証開始前	モニタリングポイントNo. H6 CO2 吸収量/年 地上部バイオマス 値(t-CO2/年) 36.65 地下部バイオマス 値(t-CO2/年) 9.52 合計 値(t-CO2/年) 46.17	モニタリングポイントNo. H6 CO2 吸収量/年 地上部バイオマス 値(t-CO2/年) 40.25 地下部バイオマス 値(t-CO2/年) 10.46 合計 値(t-CO2/年) 50.71	間伐面積減による変更
同	検証開始前	モニタリングポイントNo. S5 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 スギ CO2 吸収量/年 地上部バイオマス 値(t-CO2/年) 8.45 地下部バイオマス 値(t-CO2/年) 2.11 合計 値(t-CO2/年) 10.56 誤差 活動量 10.0% 係数 22.9% 吸収量全体 25.0% モニタリングポイントNo. H8 小班名 林小班 24-2,-3 樹種 ヒノキ CO2 吸収量/年 地上部バイオマス 値(t-CO2/年) 7.32 地下部バイオマス 値(t-CO2/年) 1.90 合計 値(t-CO2/年) 9.22 誤差 活動量 10.0% 係数 23.1% 吸収量全体 25.2%	—	プロジェクト対象森林の追加による
同 P14 VII.備考	検証開始前	提示資料3 協働の森づくりパートナーズ協定書(原宿表参道櫛会,四国銀行,NTT 西日本,旭食品,オンワードホールディングス,太平洋セメント,井上石灰工業)	提示資料3 協働の森づくりパートナーズ協定書(原宿表参道櫛会,四国銀行,NTT 西日本,旭食品,オンワードホールディングス,太平洋セメント)	協働の森づくり事業協賛企業の追加による

¹ 当該変更が対象となる検証の開始前か後かを選択すること。

【添付資料】

該当する変更箇所を明示した添付資料を提出する。

資料番号	資料の内容
資料 1	変更箇所が反映された変更プロジェクト計画書
資料 2	変更箇所が反映された変更プロジェクト計画書別紙(モニタリング計画書)

添付資料 誓約書(第 1 回変更)	高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)制度利用に伴う誓約書 株式会社四国銀行の誓約書を追加
添付資料 資料 1-1(第 1 回変更)	プロジェクト代表事業者、その他プロジェクト参加者の紹介資料及びプロジェクト事業者・参加者間の関係図 株式会社四国銀行の紹介資料を追加, 高知市森林組合の組織図等を修正, プロジェクト事業者・参加者間の関係図の変更
添付資料 資料 1-2(第 1 回変更)	プロジェクトの対象となる森林を管理している主体の組織図 高知市行政機構図の変更
添付資料 資料 1-P(第 1 回変更)	関連する許認可及び関係法令 平成 23 年度の伐採届等を追加
添付資料 資料 1-S(第 1 回変更)	補助金の受給を証明する書類 平成 23 年度に実施した間伐の補助金の受給を証明する書類を追加
添付資料 資料 2(第 1 回変更)	プロジェクト対象地が含まれている、市町村等に認定された森林施業計画の写し 森林施業計画 認定番号 高知市第(変 3)21-1 号 を追加
添付資料 資料 3-1(第 1 回変更)	プロジェクト対象森林の森林計画図 平成 23 年度に間伐を実施した株式会社四国銀行の協定森林を追加
添付資料 資料 3-2(第 1 回変更)	プロジェクト対象森林の写真 平成 23 年度に間伐を実施したプロジェクト対象森林の写真の変更・追加
添付資料 資料 3-3(第 1 回変更)	モニタリングポイントの位置を明示した図面 平成 23 年度に間伐を実施した株式会社四国銀行の協定森林を追加
添付資料 資料 5(第 1 回変更)	モニタリングに使用する機材の資料 平成 24 年 3 月に導入した VERTEX IV の仕様一覧を追加
添付資料 別添資料 1(第 1 回変更)	森林施業計画全体の概要 森林施業計画 認定番号 高知市第(変 3)21-1 号 の内容で作成
添付資料 別添資料 2(第 1 回変更)	想定吸収量算定表 平成 23 年度に間伐を実施したプロジェクト対象森林を追加して作成
添付資料 提示資料 2(第 1 回変更)	高知市市有林の施業に関する基本協定書(および一部変更協定書) 平成 24 年 6 月 12 日に締結した「高知市市有林の施業に関する基本協定の一部変更協定書」を追加
添付資料 提示資料 3(第 1 回変更)	協働の森づくりパートナーズ協定書 井上石灰工業及び協定の更新を行った原宿表参道禪会・NTT 西日本・オンワードホールディングスのパートナーズ協定書を追加
添付資料 提示資料 4(第 1 回変更)	類似制度に基づく二重認証の防止について 四国銀行, 井上石灰工業及び協定の更新を行った原宿表参道禪会・NTT 西日本・オンワードホールディングスの資料を追加
添付資料 提示資料 5(第 1 回変更)	高知市市有林の施業計画の経過について 森林施業計画 認定番号 高知市第(変 3)21-1 号 の内容を追加
添付資料 提示資料 8(第 1 回変更)	総括表(モニタリング計画書, 資料 1-P, 資料 1-S, 資料 2, 別添資料 1, 別添資料 2 を整合する資料) 平成 23 年度に間伐を実施したプロジェクト対象森林を追加して作成

- ・資料は、ファイル名を「資料○ プロジェクト計画書●●」等として資料番号と資料の内容がわかるように提出。
- ・添付資料 XX については、XX に数字を入れて順番がわかるようにし、PDF 形式にて提出。